

2020年4月19日(日)

日本キリスト教団 **久宝教会**
第63巻第2号(通算3179号)
教会設立 1959年6月14日

しゅうほう
週報

教会標語

かみさま つく
神様が創られたすべての命を
たいせつ きょうかい
大切にする教会

大阪府八尾市久宝寺6丁目7-10
TEL 072-992-2131

主任担任教師・牛田 匡 牧師
担任教師・水谷 憲 牧師
隠退教師・小林 達夫 牧師

ホームページ「久宝教会」
(Website)



郵便振替: 00980-5-212130 「日本基督教団久宝教会」

<http://www.koinonia.or.jp/kyuhokyokai>

【集会案内】主日礼拝: 毎日曜 10:30-11:30 【連絡先(牛田)】090-9161-4027 kyuhochurch@koinonia.or.jp
子どもたちもいつでも歓迎します 何かお悩みがありましたら、ご遠慮なくご相談ください。

死は勝利に呑み込まれた。死よ、お前の勝利はどこにあるのか。
死よ、お前の棘はどこにあるのか。(コリントの信徒への手紙Ⅰ 15:54b-55)

ふっかつせつだい しゅじつれいはい
復活節第2主日礼拝

《新型コロナウイルスの感染拡大防止のため、皆で集まっての礼拝は休止
いたします。それぞれの場所で礼拝を心に覚え祈りを合わせましょう。
なおインターネット中継はホームページにて10:30より開始いたします》

まね ことば しへん へん せつ
招きの詞 詩編 118編 22-24節

さんび か ばん きょうだんさんびかい
賛美歌 325番「キリスト・イエスは」(©教団讚美歌委員会)

せいしよ ふくいんしよ しやう せつ
聖書 ヨハネによる福音書 20章 19-31節

いの ししきしゃ
お祈り 司式者

さんび か ばん しゆ はいしんふか
賛美歌 197番「ああ主のひとみ」(©配信不可)

メッセージ 「あなたがたに平和があるように」 うしだ だし ぼくし
牛田 匡 牧師

さんび か ばん ち こえ はいしんふか
賛美歌 326番「地よ、声たかく」(©配信不可)

しゅいの ページ さんしやう
主の祈り (2頁をご参照ください)

さきもの
献げ物 (*)

はけん ばん かみ めぐ う はいしんか
派遣 91番「神の恵みゆたかに受け」(©配信可)

しゆくふく うしだ だし ぼくし
祝福 牛田 匡 牧師

こうそう ばん きょうだんさんびかい
後奏 アーメン コーラス (40-6番) (©教団讚美歌委員会)

ほうこく ページ さんしやう
報告 (4頁をご参照ください)

* 「感謝」と「献身」を覚えてお祈りください。

「献金」のご用意のある方はお献げ下さい。

ゆうびんふりかえ りやう
(郵便振替もご利用いただけます)



招きの詞 詩編 118 編 22-24 節

²²家を建てる者の捨てた石が／隅の親石となった。²³これは主の業／私たちの目には驚くべきこと。²⁴今日こそ、主が造られた日／これを喜び躍ろう。

聖書 ヨハネによる福音書 20 章 19-31 節

¹⁹ その日、すなわち週の初めの日の夕方、弟子たちは、ユダヤ人を恐れて、自分たちのいる家の戸にはみな鍵をかけていた。そこへ、イエスが来て真ん中に立ち、「あなたがたに平和があるように」と言われた。²⁰ そう言って、手と脇腹とをお見せになった。弟子たちは、主を見て喜んだ。²¹ イエスは重ねて言われた。「あなたがたに平和があるように。父が私をお遣わしになったように、私もあなたがたを遣わす。」²² そう言ってから、彼らに息を吹きかけて言われた。「聖霊を受けなさい。²³ 誰の罪でも、あなたがたが赦せば、その罪は赦される。誰の罪でも、あなたがたが赦さなければ、赦されないまま残る。」

²⁴ 十二人の一人でディディモ（双子）と呼ばれるトマスは、イエスが来られたとき、彼らと一緒にいなかった。²⁵ そこで、ほかの弟子たちが、「私たちは主を見た」と言うと、トマスは言った。「あの方の手に釘の痕を見、この指を釘跡に入れてみなければ、また、この手をその脇腹に入れなければ、私は決して信じない。」²⁶ 八日の後、弟子たちはまた家の中におり、トマスも一緒にいた。戸にはみな鍵がかけてあったのに、イエスが来て真ん中に立ち、「あなたがたに平和があるように」と言われた。²⁷ それから、トマスに言われた。「あなたの指をここに当てて、私の手を見なさい。あなたの手を伸ばして、私の脇腹に入れなさい。信じない者ではなく、信じる者になりなさい。」²⁸ トマスは答えて、「私の主、私の神よ」と言った。²⁹ イエスはトマスに言われた。「私を見たから信じたのか。見ないで信じる人は、幸いである。」

³⁰ このほかにも、イエスは弟子たちの前で、多くのしるしをなさしたが、それはこの書物に書かれていない。³¹ これらのことが書かれたのは、あなたがたが、イエスは神の子メシアであると信じるためであり、また、信じて、イエスの名によって命を得るためである。

主の祈り (日本聖公会・カトリック教会共同訳)

天におられる 私たちの父よ、み名が聖とされますように。

み国が来ますように。

みこころが天に行われる通り、地にも行われますように。

私たちの日ごとの糧を、今日もお与えください。

私たちの罪をおゆるしくください。 私たちも人をゆるします。

私たちを誘惑におちいらせず、悪からお救いください。

国と力と栄光は、永遠にあなたのものです。 アーメン。

《先週のメッセージより》4月12日イースター（復活日）礼拝

「すべての命を大切にする」より

牛田 匡 牧師

聖書：マタイによる福音書 28章1-10節

「明けない夜はない」という言葉があります。しかし、長い夜を抜けて夜明けを迎えた時、そこに広がる世界は夜になる前にあったのと同じ世界なのでしょうか。9年前の東日本大震災の後、「震災以前の社会、価値観に『復旧』するのではない。新しい社会、生き方へと『新生』していくんだ」と訴えていた方々がいたことを思い出します。聖書の中には、「火という試練によって人やモノは精錬される」ということが、しばしば書かれています。今、新型コロナウイルスという火に見舞われた世界は、これから精錬されていき、これまで「価値あり」と思っていたことの数々が、坩堝（るつぼ）を経て、メッキがはがされて燃え尽きたり、単なる石と思っていた中から金が出て来たりしていくのではないかと考えています。

思えば、このイースターの出来事もまた、そのように人々の価値観や生き方をひっくり返した火の試練、坩堝（るつぼ）の出来事でした。安息日が終わった夜に二人の女性がお墓に急いでいました。きっと心の中は、イエス様を見殺しにしたという悔恨の念でいっぱいだったのでしょうか。しかし、神はそのイエス様を死の中から引き起こされました。喜びに満たされた二人が、今度は他の弟子たちに知らせようと走っていると、待っておられたイエス様が「ガリラヤで私に会えるだろう」と言われました。ガリラヤとは、イエス様と女性たち、弟子たちが出会った地であり、古くから弱く小さくされている人々、しんどい思いをしている人々がいた地でした。復活されたイエス様は今も、一番しんどい思いをしている人の所に共におられます。

イエス様の復活、死からの引き起こしは、十字架以前の状態に戻るという単なる「やり直し」「復旧」ではありませんでした。イエス様が逮捕、処刑された時には散り散りに逃げていた弟子たちは、この後「復旧」ではない、新しい生き方へと歩みを起こされて行きました。現代を生かされている私たちもまた、この新型コロナウイルスの全世界的流行という困難の中にあって、復活のイエス様と共に新しく生き直す道、新しい命、死を超える「永遠の命」へと招かれているように思います。

今、世界は「すべての命を大切にする」歩みをしているのでしょうか。坩堝（るつぼ）の中で全てが溶かされてから、再び構築されていくもの、本当に大切なもの、死を越える命、それらを求めて行きたいと思います。イエス様の復活を覚えるこのイースターに、私たちは改めて「すべての命を大切にする」歩みへと、イエス様と共にあって新たに導かれて行きます。

毎週の「メッセージより」は、ウェブサイト等にも順次掲載されています。

ホームページ



Facebook



LINE 公式アカウント



◎ 先週の報告 (4月12日イースター礼拝)

礼拝出席 大人1名 献金 1,000円 感謝

新型コロナウイルスの感染拡大防止のために、「緊急事態宣言」が発令されているために、皆で集まっての礼拝は休止いたしました。

◎次週 2020/4/26 復活節第3主日礼拝 (皆で集まっての礼拝は休止いたします)

招きの詞 詩編 126編5-6節

聖書 ペトロの手紙I 1章 17-23節

メッセージ「この地上で生きるのだから」 おかじまちひろ 岡嶋千宙伝道師 (京都・向島伝道所) むかいじま

賛美歌 306番 (©配信不可) 420番 (©配信可) 486番 (©配信可)

毎月第4日曜日に行っている釜ヶ崎・いこい食堂への「おにぎり支援」も休止いたします。

◎ お知らせ

- ・新型コロナウイルスの感染拡大により、4月7日より大阪府に「緊急事態宣言」が発令され、外出の自粛が要請されています (5月6日まで)。また八尾市により久宝まぶねこども園も休園となっています。役員会で相談した結果、緊急事態宣言が発令されている間は、皆で集まっての礼拝は休止いたします。それが新型コロナウイルスの更なる感染を減らし、治療や看護に当たっている医療現場を守り、「神様が創られたすべての命を大切に」するためであると考えます。なお毎週発行している「週報」「メッセージ (全文)」は、ご希望の方にはお渡しいたします。最新情報は、ウェブサイト、Facebook、LINE公式アカウント等でご確認ください。
- ・本日より、礼拝をインターネット中継で配信いたします (Facebook の LIVE 動画)。教会のホームページ (<http://www.koinonia.or.jp/kyuhokyokai>) にて、どなたでもご視聴いただけます (無料・Facebook への登録も不要です)。賛美歌の著作権を守るために、配信できない部分もありますが、視聴可能な方は、ご自宅で共に礼拝して頂ければと思います。なお「週報」「メッセージ」もホームページよりダウンロードすることができますので、ぜひご利用ください。(ホームページ QR コード⇒)  (初めての試みですので、不手際も予想されますが、どうぞご容赦ください)

◎ 公告

本日礼拝後に予定しておりました「2020 年度定期教会総会」は、来月に礼拝・集会が再開されてから行います (現在の所、5月10日に役員会を行い、その翌週5月17日に総会を開催する予定)。議案は、これまでに公告した通りです。教会員の方で、欠席される場合は、委任状を提出ください。

◎ 次週以降の行事予定・礼拝奉仕 (*5/3 までは皆で集まっての礼拝は休止いたします)

	会場	司式	奏楽	メッセージ	行事
4/26	久宝寺地区 久宝まぶねこども園 (新園舎・教会堂)	—	—	岡嶋伝道師 (向島伝道所)	(第二好意の庭感謝祝福式・牛田牧師)
5/3		—	—	牛田牧師	
5/10				水谷牧師	家族の日礼拝・役員会
5/17				牛田牧師	定期教会総会